★★★★★crossroad★★★★★★★★★★crossroad★★★★★★★★★★crossroad★★★★★★★★★★crossroad★★★★★

府中国際交流サロン
FUCHU INTERNATIONAL SALON

府中国際交流サロンは、府中に住む日本人と外国人が、仲良く助け合って楽しく生活していくことを願って、活動を続けています。

くろすろ～ど

2024／1月新年号　第288号

会報誌

★★★★★crossroad★★★★★★crossroad★★★★　★★★★crossroad★★★★★★crossroad★★★★★

～サロン月間カレンダー1月～

■日本語学習会

日時：１月５日(金)～１月31日(水)

　　　月(午前・午後)・水(午後)・金(午後・夜)

場所：フチュール会議室・学習室ほか

＊１月の土曜学習会は以下の２回です。

日時：１月６日・20日(土)２時～４時

場所：　フチュール第１会議室

■実行委員会

日時：１月10日(水)午前10時～昼12時

場所：フチュール学習室

■文化交流部会生け花教室

日時：１月26日(金)午前10時～昼12時

場所：フチュール工芸室

参加費：500円

■フチュール休館日

１月１日(月)～３日(水)・９日(火)・28日(日)

＊以上の件について、詳しいことはサロン事務局で聞いてください。

☆・・・・☆・・・・☆・・・・☆

「2023年度・日本語学習発表会の報告」

金曜午後ボランティア　岩村 昭夫

「セロノク SERONOK」、セルバラジャ クシャールさんの言葉です。意味はマレー語で「楽しかった」だそうです。二番目に登場したクシャールさん、「ちょっと緊張しています」と言いながら、笑顔で演台の横で話す姿はまるでスティーブ ジョブズのようでした。「今回初めてたくさんの人の前で日本語のスピーチをして、初めは心配でしたが、やってみておもしろくて楽しかった」。準備の時はボランティアさんと練習して日本語の勉強になったとのこと。

去る12月９日(土)に４年ぶりの日本語学習発表会がフチュール会議室で行われ、国際交流サロンの和田会長、協賛の東京武蔵府中ロータリークラブ会長の横山さんのあいさつのあと、始まった発表会。司会は胡 晋維さん(台湾)。発表者のプロフィール紹介、スピーチの後のコメントなどすばらしい司会ぶりでした。

９人の学習者のスピーチは個性とお国柄がよく出ていて、とても楽しく聞くことができました。クシャールさん以外にも感想が聞けたので一部紹介します。

◆李 浩然さん(中国)「よかったことはマス形など敬語を使えたこと。スピーチの言葉を使えたこと」だそうです。話し言葉と書き言葉だけでなく、スピーチのようなフォーマルな言葉を使えた、ということだと思います。彼は事前にエニャノ サラシェーン

さん(フィリピン)、プラディーシュ プラバデヴィさん(インド)と一緒に練習をしたのですが、お互いに勉強になったようでした。練習では３人とも原稿を読むだけでしたが、本番ではみんな堂々と発表ができました。

◆プラディーシュさん(インド)「ドキドキして自分の前の順番の人の話はあまり聞いていなかったが、サラシェーンさんのお祭りの話やデザインの話をした孫 銘鈺さん(中国)の話はおもしろかった」そうです。ヌルビヤ マイマイティさん(東トルキスタン)の話は「かなしかった」とも。プラディーシュさん自身のスピーチはやや早口ながら分かりやすい発音とジェスチャーで聞く人を楽しませていました。

そのほか、ミャンマーの美しい祭りを写真入りで紹介したセイン ララ ヤタナ シュウシュウ ニウエさん、自分の人生を変えたゲームについて話した元 姫英さん、論理的で説得力ある話のオーストラリアのグレアム レベッカさんなど、どのスピーチもレベルは違っても自分が伝えたいことをしっかり日本語で話せたと思います。

人前で話すことが日本語学習として非常に効果があることを実感した会でした。

◆日本語学習発表会と懇親会の内容
日時：12月９日(土)１時30分～４時
場所：フチュール第１・２会議室
総合司会：金曜午後部会 寺岡奈都子さん
挨拶：府中国際交流サロン 和田会長
東京武蔵府中ロータリークラブ 横山会長
発表者司会：胡 晉維さん(台湾)
参加者：発表者と司会者(胡さん)10名、ボランティア 51名、学習者とその家族６名、来賓３名で、総勢70名
＊なお、当日の模様はビデオに収録しましたので、ご覧になりたい方は事務局までお問い合わせください。

9名の発表者の皆さん、司会の胡さん、来賓3名とサロン会長

懇親会で歓談する参加者の皆さん

世界の文化

「日本語学習発表会の原稿を紹介」

12月9日(土)に、日本語学習発表会がありました。そこで発表された内容を随時、紹介します。

「ダジャン祭り」

セイン ララ ヤタナ シュウシュウ ニウエ
(ミャンマー)

皆さん、こんにちは。私はミャンマーから参りましたシュウと申します。フルネームはセイン ララ ヤタナ シュウシュウ ニウエといいます。長いですね。去年の12月に来てから1年に経ちました。現在は府中市で電気系の会社で働いています。

ミャンマーで日本語を2年半くらい勉強して卒業した後日本の会社で働くことになりました。来日したばかりの頃は右も左も分からず、戸惑うことが多かったですが、周囲の皆さんのサポートのおかげで楽しく過ごしています。日本語を勉強しましたが、会話は上手くできなかったことで今の国際交流サロンで勉強を初め、日本語を上達させるため今まで会話練習を行っています。

日本に来てから感じたのは祭りが多くて祭りの日は休みではないということです。ミャンマーはほとんど祭りの日は休みなんですが、日本はそうではないです。ちょっと残念ですね。

ミャンマーの祭りで一番有名な祭りを紹介したいと思います。ダジャン祭りです。水かけ祭りとも呼ばれます。色んな形の器で水を運んで互いにかけたりして遊ぶのがダジャンのスタイルです。ダジャンはミャンマーの暦により新年を迎える祭りで、4月の中旬に5日間開催されます。学年末の夏休みで全国の祝日として定められています。

祭りの最初の日(アチョネィ)は天に居る神様を迎えるために全ての家は緑色のココナッツをフトモモの小枝の束、鈴なりのバナナで囲み仏像に差し上げます。市の中心には木材でパビリオンを建てて張り子、花で美しく飾ります。パビリオンの上では歌手たちが音楽や歌で祭りを盛り上げます。地元の女の子たちは制服を着て、タナカを顔に塗って、髪には甘い香りの黄色い花(パダウ)をつけて上手に歌ったり踊ったりして水祭りを開催されます。タナカはミャンマーの天然化粧品で木から作られて黄白色っぽいクリームペーストです。日焼け止めとしても使用されます。ご存じの方の多くいらっしゃるでしょうね。パダウはダジャンの花として広く知られて一年一回だけ開花します。群衆の人たちはバイク、トラックを運転しながらパビリオンの前で歌ったり、踊ったりして水をかけられます。この水かけ祭りは4日間続きます。

最後の日は元旦(ニッサンタヤッ)です。その日に若者はお年寄りをシャンプーして敬意を払います。古い年に悪いことが残って、新年に良いことが沢山あるように魚の放流を行われます。水がない湖や川からの魚を救って、「私はあなたを一回だけ助けるが、あなたは私に十回も助けてください。」と祈りながら大きな湖や川に放流されます。そして、人々はさまざまな場所で食べ物の寄付を行います。新年のお祝いに参加する人たちは誰でも無料で食べられます。元旦に新しい服を着たら過去からのけがれが消えて新年は幸運が訪れると信じる人もいます。面白いですね。

ダジャンはミャンマー国民全員が楽しく待ち望んでいる最もにぎやかな新年のお祝いの一つです。以上です。皆さんご清聴ありがとうございました。

「大きな自信につながった大きな挑戦」

胡　晋維（台湾）

私は12月９日の日本語の学習発表会で司会を務め、感想を表現する機会を頂いた胡と申します。ここでは、まず私自身について簡単に紹介し、サロンと学習発表会への感謝の気持を述べさせていただきます。

私は台湾出身で、日本人の妻と結婚し、台湾とオーストラリアでの生活を経て、今年初めに妻の故郷である日本に戻りました。この過程で、私たちはオーストラリアでの十年間の生活を終え、未来の計画をたてるために日本に定住することを決意しました。

私は今年に入って五十音から日本語を独学で学び始め、４月から日本語学習のサロンに参加させていただきました。学習の過程で感じた成長と喜びを発表会を通じて共有できたことを嬉しく思います。新しい言葉や文化に触れることで感動と興奮が湧き起こりました。

また、この機会を利用して、準備の過程で協力していただいたボランティアの皆さんに心から感謝いたします。学習の中での難しい瞬間において、皆さんが親切に手を差し伸べ、サポートしてくださり、その温かい協力に感謝しています。今回私が司会を務め言葉の壁を超えて人前で話すということは私にとっての大きな挑戦でしたが、仲間たちのサポートによって克服でき、それが大きな自信につながりました。

最後に、今回の学習発表会で司会の機会を提供してくださった主催者に深く感謝申し上げます。新しい言語を学ぶことは大きな成長の機会であり、これからも学び続け、日本での新たな生活を楽しんでいけるように頑張ります。今後も皆さんと学びと成長の喜びを共有できることを楽しみにしています。ありがとうございました。

私のふるさと～49～

「夕陽の美しい街　福津」

月曜午後ボランティア　髙部 めぐみ

私のふるさとは、福岡県福津市です。玄界灘に面し、福岡市と北九州市の間に位置しています。

懐かしく思い出される風景は、浜辺でのマジックアワーのひとときです。夕方に、母と姉の三人でお弁当を持ち、会社から帰ってくる父を駅まで迎えに行って、そのまま海へ向かうのです。暗くなるまで波打ち際で遊んでいました。そんな何気ないひとこまが、大切な記憶となっています。今でも福津では、白砂青松の景色を見ることができます。

いろいろな「都市別人気ランキング」を目にしますが、福津は九州地区・福岡県、時には全国でも上位に入るとのこと。都会と自然の両方にすぐに手が届くのが魅力のようです。昭和の時代に、北九州市の八幡製鐵（現　日本製鉄）のベッドタウンとして開発が始まり、その後は、福岡市へのアクセスの良さから人気が続いているそうです。

福津の有名スポットを挙げてみると、宗像大社をはじめとする世界遺産の「神宿る島/宗像沖ノ島関連遺産群」、風や潮の条件が揃った日に見られる「かがみの海」、年に２回だけ夕陽が参道をまっすぐに照らし出す宮地嶽神社からの風景の「光の道」などがあります。

数年前の父の法事には、福津の海に臨んだ会場を選びました。子や孫たちにも、その風に触れてもらいたかったからです。汐の香り、波の音。昔と違うのは、きらきら光る波間に数え切れないほどのウインドサーフィンの彩りが加わったことでしょうか。ふるさとの海が繋いでくれる新たな想い出に、父も喜んでくれたことでしょう。

福岡を訪れた際は、太宰府の歴史や活気ある博多の街を楽しむのがおすすめですが、少し足を延ばして、玄界灘の夕陽をゆったりと眺めてみるのもいかがでしょうか。

新ボラさん　こんにちは

「学習者の立場になって学べたら…」

金曜夜ボランティア　岸本　千枝

８年前に教授法研修Ⅰを受けたものの頓挫、この度教授法研修Ⅱに混ぜていただけることとなりました。子育て、反抗期、親の介護、家族のケアが相次ぎ、ようやく一段落して向き合った自身の今後。燃え尽きなのか、空の巣なのか、とにかく空いた時間を有意義にせねば、と恥を忍んでサロンへ再開希望の連絡を入れさせていただいた次第です。

久々の授業の新鮮なこと！母国語の文法の仕組みを紐解く先生の講義は発見と驚きで楽しく、また、前向きなクラスメイトに大いに刺激を受けました。改めて学ぶ楽しさ、を痛感しております。

私は30年以上前、国際系ホテルで働いておりました。外国のお客様が多く、些細なやり取りさえもワクワクの文化交流でした。中でも世界聾唖者会議のオフィシャルホテルになった時は、英語の筆談、ジェスチャー、モーニングコール代わりの突撃起こし係やら、てんてこ舞いし、今でも鮮やかな記憶です。旅行者とのひと時の交流さえもこれ程刺激的なのですから、この府中で生活しておられる外国の方との交流はどんなものかと想像します。けれどもそこは生活。ワクワクだけではおさまりませんね、行き違い、不便さ、憤り、たくさんの困難があるかと思います。そんな時、サロンの人に助けてもらおう、聞いてみよう、と思っていただける立場になれたら嬉しいなと思います。

これまで外国語は三日坊主で習熟せず。３種の表記がある日本語。多様で情緒的、尊敬語、謙譲語、立場までわきまえて成立するとても複雑な言語です。こんな言語、母国語だから操れているのであって、学習者だったとしたら、３日と言わず投げ出していたに違いありません。そんな日本語学習者の立場になって一緒に改めて学べたらと思っています。どうぞよろしくお願いします。

光の道　※「画像提供：ひかりのみち DMO福津」

かがみの海　※「画像提供：ひかりのみち DMO福津」

皆さんよろしく◇学習者紹介

ブシェラ　エラヒさん（アフガニスタン）

「炙り寿司が好きです」

アフガニスタンの首都カブールから2022年10月来日しました。カブールにあるグハルシャド大学で経済学を勉強しました。この時はアフガニスタンの公用語の一つであるダリ語で勉強しました。

一方英語は独学で習得し、教えていたほどです。日本では、より高度な勉強をしたいと思って、大学院の修士課程、博士課程を目指して勉強中です。それには、日本語の習得と、より高度な英語が必要なので、それに向かって勉強中とのことです。

サロンには2023年10月から来ていますが、マンツーマンでの勉強は素晴らしいと感じています。

日本の印象は、自分の行く場所がわからなくて、うろうろしていた時、親切な方が声をかけてくれ、無事行きついたこともあり、親切な方が多いという印象を持ったそうです。

日本の食べ物では、生の魚のお寿司は食べられませんが、炙り寿司が大好きとのことです。また、自分で作るのは、ツナを入れ、のりを巻いたおむすびが好きで、よく作っているそうです。

趣味は油絵です。きっと日本の風景なども、きれいに描いてくださると思います。

好きな日本語を伺いましたら、『にほん』という言葉の響きがすごく好きだとのことでした。

高度な教育を受け、良い仕事をするという夢に向って現在勉強中です。　（取材・文構成　堤　林）

みんなの広場

「サロンから広島へ羽ばたいた千羽鶴」

一昨年３月、「桜まつり」に「府中国際交流サロン」のブースを出展しました。その際、ブースに千羽鶴を掲げ、ウクライナの平和を祈願して来場者にも折り鶴を作っていただきました。掲げた千羽鶴は、サロンのボランティアだった千葉幸代さんが自ら折り、寄付してくださったもので、その後、サロンの事務局の部屋に飾られていました。

昨年８月、府中市で開催された「平和展」で市民の方々が折ったものを加えたその千羽鶴は、府中市多様性社会推進課の働きかけで、「広島平和記念公園」に寄贈されることになりました。そして11月、「広島平和記念公園」にある「原爆の子の像」に飾られました。

サロンから羽ばたいた千羽鶴にこめられた幾多の平和への祈りが、地球から戦争が消えるきっかになることを願っています。　（編集部）

「日本語を誌上で学習しよう！」

今回は、『みんなの日本語初級Ⅱ』標準問題集の第44課からの出題です。日ごろの学習の成果を試してみましょう。例のように、【　　】の中のことばを適切な形に変えてください。

【 ・ツイン・和食 ・~~お菓子~~ ・５時ごろ
・コーヒー ・来週の火曜日 ・きれい
・~~短い~~ ・安い・大きい ・静か ・~~何~~
・何時 ・どこ ・いつ 】

例１：髪をもう少し短くしたいです。
例２：お土産は何にしますか。
　　…お菓子にしようと思っています。

■問題

1）ホテルの食事は＿＿＿＿＿＿たいです。
2）テーブルの上を＿＿＿＿＿＿ください。
3）飲物は＿＿＿＿＿＿ください。
4）ホテルの部屋は＿＿＿＿＿＿つもりです。
5）子どもが寝ているので、＿＿＿＿＿＿いただけませんんか。
6）この図はもう少し＿＿＿＿＿＿ほうがいいと思います。
7）値段を＿＿＿＿＿＿ば、もっと売れるかもしれません。
8）出発の時間は＿＿＿＿＿＿か。
　…＿＿＿＿＿＿ましょう。
9）会議は＿＿＿＿＿＿か。
　…＿＿＿＿＿＿ください。

＊答は編集後記の後にあります。

「新年サロン交流会中止のお知らせ」

『くろすろ～ど』12月号のこの欄でお知らせしました「新年サロン交流会」(１月27日(土)に開催予定)は、諸般の事情により中止と決まりましたので、ここにお知らせいたします。ボランティアと学習者の皆さんの交流の場は、あらためて企画いたします。ご理解のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

(企画部会)

～編集後記～

明けましておめでとうございます。

5500人前後を推移してきた府中市に住む外国人の数は、昨年後半から急増し、11月１日時点で5982人でした。さらに、今年元旦に発行された『広報ふちゅう』１月１日号では、6013人となったことを伝えています。

昨年３月にフチュールに移転し、環境が変わったことにより学習者の減少が懸念されましたが、外国人住民の急増に呼応するかのように、サロンも昨年４月から12月の間に、25ヶ国87名の方々が学習者として新規登録をされました。

サロンは、この４月からは30年目を迎えます。府中に住む外国人の増加とともに、サロンが果たす役割の重要度も増してくることと思います。新しい時代に向かって会報部会一同、今年も、ボランティアと学習者の、より深く豊かな交流につながる誌面作りを目指したいと思います。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。（和田）

「日本語を誌上で学習しよう！」の答

1）和食にし　　　2）きれいにして

3）コーヒーにして 4）ツインにする

5）静かにして　　6）大きくした

7）安くすれ　　　8）何時にします ５時ごろにし

9）いつにします 来週の火曜日にして

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

【創　刊】 1997年11月

【編　集】 編集長：和田泰弘
会報部会：堤 林・和田・岩城・末田

【事務局】 電　話　：042-352-4178
E-mail　：mail@fuchukokusai.gr.jp
サロンのホームページ
http://www.fuchukokusai.gr.jp